

資料 3

中央教育審議会大学分科会
教学マネジメント特別委員会
(第4回) H31.4.26

教学マネジメント特別委員会の運営及び会議の公開に関する規則（案）

平成三十一年 月 日
中央教育審議会大学分科会
教学マネジメント特別委員会決定

第10期大学分科会における部会等の設置について（平成31年3月27日中央教育審議会大学分科会決定）に基づき、教学マネジメント特別委員会（以下「委員会」という。）の運営及び会議の公開に関する規則を次のように定める。

（座長の代理）

第一条 中央教育審議会大学分科会長の指名を受けた座長に事故があるときは、委員会に属する委員のうちから座長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

（会議の公開）

第二条 委員会の会議は、次に掲げる場合を除き、公開して行う。

- 一 人事に関する事項を議決する場合
- 二 前号に掲げる場合のほか、座長が、公開することにより公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがあると認める場合その他正当な理由があると認める場合

（会議の傍聴）

第三条 委員会の会議を傍聴しようとする者は、あらかじめ、文部科学省高等教育局大学振興課（この条において「事務局」という。）の定める手続により登録を受けなければならない。ただし、委員会の会議を傍聴することができる者は、次に掲げるものとし、その人数は、原則として当該各号に掲げる人数とする。

- 一 放送機関、新聞社、通信社その他の報道機関に所属する者 一社につき一人
 - 二 前号に掲げる者以外の者 原則として受付の順序に従って事務局が許可する人数
- 2 前項の登録を受けた者（以下この条において「登録傍聴人」という。）は、座長の許可を受けて、会議を撮影し、録画し、又は録音することができる。
- 3 会議の撮影、録画又は録音を希望するものは、傍聴登録時に登録することとし、会議の撮影、録画又は録音は、次に掲げるところによるものとする。
- 一 会議の撮影、録画、録音に際しては、会議の進行の妨げとならないよう、座長又は事務局の指示に従うものとする。

- 二 スチルカメラ及びビデオカメラによる撮影等は、事務局の指定する位置から行うものとする。
- 三 撮影用等照明器具の使用は原則として会議冒頭のみとする。
- 4 登録傍聴人は、会議の進行を妨げる行為又は他の登録傍聴人の傍聴を妨げる行為をしてはならない。
- 5 座長は、登録傍聴人が、第二項の規定による許可を受けず、若しくは第三項の規定による座長又は事務局の指示に従わずに会議を撮影し、録画し、若しくは録音したとき、又は前項に規定する行為をしたときは、退場を命ずる等適当な措置をとることができる。

(会議資料の公開)

第四条 座長は、委員会の会議において配布した資料を公開しなければならない。ただし、座長は、公開することにより公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるときその他正当な理由があると認めるときは、会議資料の全部又は一部を非公開とすることができる。

(議事録の公開)

第五条 座長は、委員会の会議の議事録を作成し、これを公開しなければならない。ただし、座長は、公開することにより公平かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるときその他正当な理由があると認めるときは、議事録の全部又は一部を非公開とすることができる。

- 2 前項の規定により議事録の全部又は一部を非公開とする場合には、座長は非公開とした部分について議事要旨を作成し、これを公開するものとする。

(庶務)

第六条 委員会の庶務は、文部科学省高等教育局大学振興課で処理する。

(雑則)

第七条 本規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、座長が委員会に諮って定める。

附 則

この規則は、委員会の決定の日（平成三十一年 月 日）から施行する。